

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) DOWAエレクトロニクス岡山株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒702-8045 岡山市南区海岸通1丁目3番1号	
本票作成	部署名：サポート業務部				
主たる業種	分類コード	28	業種名：電子部品・デバイス・電子回路製造業		
事業の概要	代表会社：DOWAエレクトロニクス岡山株式会社（記録材料、電子材料の粉体製造）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	DOWAエレクトロニクス岡山株式会社		岡山市南区海岸通1丁目3番1号	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 29.3 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準			○				
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 10 年度)					
	125,702 t CO ₂			126,034 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	DOWAエレクトロニクス岡山株式会社		125,702 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上高	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		20.1 t CO ₂ / (百万円)	14.2 t CO ₂ / (百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

事業拡大傾向にあるため、電力使用量の増加が見込まれる。目標基準を、総排出量基準→原単位基準（売上高）へ変更した。（廃棄物焼却からの非エネCO₂量が大半を占めるため）
事業所全体としては、引き続き省エネ活動を継続して実施。

【目標削減率達成のための推進体制】

1) 省エネルギー推進活動の継続
2) 製品ごとのエネルギー原単位を毎月の決算報告会にて報告
3) 事業所全体での生産計画の見える化による電力調整
4) 事業所全体でのSDGs推進チーム（旧省エネプロジェクトチーム）活動の継続 ・年数回の会合。情報共有や省エネ事例の紹介
5) 関西電力eリスポンス特約申し込みによる節電実施

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
DOWAエレクトロニクス岡山	(令和5年度実施分) 1) ポンプのインバーター化 → ▲8.0 t CO2 2) 断熱材追加による放熱低減 → ▲3.3 t CO2 3) 海水ポンプ運転適正化 → ▲9.7 t CO2

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
DOWAエレクトロニクス岡山	(今後実施予定分) 1) 未利用熱回収による蒸気使用量削減→発電量増→購入電力削減 ▲190 t CO2 2) 熱交換率の向上（タービン復水器）、ヒートポンプ 検討導入など ▲100 t CO2 3) BDF燃料への転換 ▲120 t CO2 4) 公用車の低燃費車両への更新

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	児島湖流域清掃大作戦に自主的に継続参加（事業所全体） 建屋屋上緑化の検討
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	新規建屋屋上への太陽光パネル設置の検討
その他	無	

【その他特記事項】

--